

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス にこにこパーティ

公表日 8年 3月 日

利用児童数 8年 2月 1日

回収数 23

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23					身辺自立や日常生活動作の支援が行いや すいよう、動線や活動スペースの確保に 配慮しております。引き続き、定期的に 環境の見直しを行い、より安全で活動し やすい環境整備に努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	2		2	法律上は適切だと認識していますが、お 世話が大変そうだなあといつも思いま す。	法律上の基準は満たしておりますが、活 動内容や時間帯によって慌ただしさはあ ります。そのため、活動ごとに役割分担 を明確にし、特に支援が必要な場面では 重点的に職員を配置しております。ま た、日々の振り返りやヒヤリハット共有 を行い、安全面の確認を徹底してしま す。今後も安心してご利用いただけるよ う努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	1		2		子どもさん一人ひとりに合わせた環境調 整を行えるよう、職員全体で特性の理解 や支援の方向性の統一に努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23					日常生活動作の支援や個別活動が行いや すいよう、空間の使い方や動線にも配慮 しております。引き続き、定期的な点検 と見直しを行い、より安全で快適な環境 づくりに取り組んでまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	22			1		子どもさん一人ひとりの困りの背景を理 解し、根拠を持って、環境と関わりを調 整しています。子どもさん一人ひとりの 情報処理の特徴を具体化して成功しやす い環境作りを行なっています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	19			4		支援プログラムを事業所全体で検討し作 成しています。また、それに基づいて支 援の方向性の統一を行っています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	23					個別支援計画の作成にあたっては、日々 の様子だけでなく、保護者の皆様から いただく意向やご家庭での情報を大切 にしなが、共通理解のもとで作成して おります。 保護者の皆様のご協力があってこそ成 り立つ支援であると感じております。今 後も丁寧な意見交換を重ねながら、よ り質の高い支援へと繋げてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	20	1		2		計画内容やガイドラインに示されている 本人支援・家族支援・移行支援の視点 を踏まえ、お子さま一人ひとりに必要 な支援項目を設定し、具体的な支援内 容を明確にした個別支援計画を作成し ております。今後は計画の意図や支援 の根拠がより分かりやすく伝わるよう 説明の工夫を行い、保護者の皆様との 共通理解を一層深めてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22			1		個別支援計画に基づき、目標や支援内 容を職員間で共有しながら日々の支援 を行っている点についてご理解いただ けたことを嬉しく思っております。今 後も計画と日々の支援の繋がりがより 明確に伝わるよう、説明や情報共有の 工夫を行なってまいります。また、定 期的な振り返りと見直しを行い、計 画に基づいた質の高い支援を継続して まいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	20	1		2		活動プログラムは年間計画に基づいて、 月ごとに毎日の活動計画を5領域沿っ て組み立て、実行しています。

	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	1	2	11		地域の放課後児童クラブや児童館との交流の機会を検討しつつ実現はできていないのが現状です。事業所でのイベント等を計画し機会を設けていくようけんとうします。	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	1				利用契約時に重要事項説明を行っております。再度説明を希望される場合はお申し出ください。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	2				放課後等デイサービス計画に基づき、児童の特性や発達段階を踏まえた支援を実施しています。支援内容については、計アックに記載された目標との関連を明確にしなが説明を行い、保護者の方との連携を図っています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20		2	1	BANDやメールを通じて教えてもらえるとうがたいです。	家族支援のプログラムや研修会の情報について、より分かりやすくお伝えする必要を感じました。今後はSNSやメールでのご案内を含め、情報発信の方法を整えていきます。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	22	1				毎日連絡帳で子どもさんの様子をお伝えくださったり、健康記録表の記入にて日々の睡眠状態まで情報共有が出来	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	2				面談の機会や相談体制についての周知方法を見直し、よりご利用いただきやすい体制づくりに努めてまいります。今後も保護者の皆様とお子さまの成長を支えられるよう、丁寧な助言・支援を継続してまいります。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23					お子さまや保護者の皆様の思いに寄り添う姿勢についてご評価いただけたことを、大変嬉しく受け止めております。今後も、一人ひとりへの気持ちを大切にしながら、安心できる関わりと丁寧な支援を継続してまいります。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	2		1	・茶話会はぜひ続けてください。また、餅つきをきょうだい同士の交流の場に発展させても良いかもしれません。 ・行きたいですがなかなか参加できてなくて申し訳ないです。	茶話会の継続をご希望いただき、大変嬉しく思います。今後も保護者同士のつながりを大切にしていきたいと思ひます。きょうだい参加可のイベントやきょうだい向けコーナーなど計画しながら取り組みたいと思ひます。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22			1		相談や申し入れに対して迅速に対応できるよう、職員及び事業所全体で対応していきます。安心して相談できる環境設定と周知を行います。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思ひますか。	22	1				連絡帳や送迎時の口頭説明、面談等を通して情報共有をおこなっていますが、情報の伝わり方や相談のしやすさについては引き続き見直しを行います。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22			1	BANDをやっていないので不明。	BAND等のSNS以外の方法も検討し見直しを行います。自己評価の結果はホームページにて掲載を行っております。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思ひますか。	22		1			ホームページに子どもを載せないでほしいと願ひしていたが載っていて驚きました。	写真掲載につきまして大変申し訳ございませんでした。削除対応を行っております。今後確認体制を見直し再発防止に努めます。
		23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1	1	4		各種マニュアル(事故防止、緊急時対応、防犯、感染症対応等)を策定し、職員間で周知・共有を行っております。保護者の皆様へも契約時の説明や事業所掲示等を通してお知らせしております。また、地震や火災等を想定した避難訓練を年2回実施し、緊急時対応の確認を行っております。業務継続計画(BCP)も策定し、非常時においても安全確保と支援の継続が図れる体制を整えております。防犯対応につきまして、計画的に訓練の実施と体制整備を進めてまいります。今後も定期的な見直しを行い、安全・安心な事業所運営に努めてまいります。

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	1	4	利用時に災害が起こった場合の対応や避難場所について教えてください。	当事業所では地震・火災・水害を想定し年2回の避難訓練を実施しております。災害時はまず職員が安全確保を行い、状況に応じて速やかに指定避難場所である当尾小学校へ避難いたします。避難後は安全確認を行い、保護者の皆様へ電話または一斉メールにて状況をご連絡いたします。原則として保護者の方によるお迎えをお願いしておりますが、状況に応じて柔軟に対応いたします。 ※備蓄品（3日分の水・簡易トイレなど）
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	22		1		お子様の安全確保を最優先に、各種マニュアルの整備や職員間での情報共有、年2回の避難訓練の実施等、安全管理体制の充実に努めております。また、業務継続計画（BCP）を策定し、非常時においても安全が確保できる体制を整えております。保護者の皆様へは契約時の説明や掲示等を通して周知しておりますが、今後はより分かりやすい情報提供に努めてまいります。引き続き、安全が十分確保された環境のもとで安心して支援を受けていただけるよう取り組んでまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	19	1	3		事故や怪我等が発生した際には、速やかに保護者の皆様へご連絡し、状況や対応内容について丁寧にご説明するよう努めております。また、職員間で情報共有を行い、原因の確認と再発防止の検討を実施しております。ご回答に際しては、連絡方法や説明のあり方についてあらためて見直し、より安心して頂ける対応に努めます。今後も迅速かつ誠実な対応を徹底し、安全管理体制の向上に努めてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23				お子さまが安心して過ごしていることを大変嬉しく思います。今後も一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、安心できる環境づくりと丁寧な支援を継続してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23				お子さまが事業所での時間を楽しみにしているとの評価を大変嬉しく受け止めております。これからも安心できる環境の中で、一人ひとりの興味やペースを大切にしながら、笑顔あふれる時間を職員全体で提供し、積み重ねてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23				温かい評価をいただき、職員一同心より感謝申し上げます。これからも保護者の皆様と連携しながら、お子様の成長を大切に支えてまいります。